

地域活性化

事業名称：由利本荘市民まつり協賛事業 「木工教室」



フタッフは補助に徹し、親子で作成してもらいます

きっかけ  
建築士の持つている職能を生かし、建築に身近な木を使用し、ものづくり体験を通して建築への興味を引き出します。  
また、活動を通して、建築士会や建築士を一般市民の皆様幅広く周知します。

椅子づくりだヨ！全員集合



親子で作成(運営スタッフが忙しいときは、出来る親子には任せます)

開催状況

木製椅子の材料を来場者に組み立てて頂き、材料代として一脚300円をいただきます。普段あまり触れることのない、金づちやインパクトドライバーを実際に使用し組み立てていきます。かなづちの大きな音に釣られ多くの来場者が足を止めて行かれました。お年寄りから子供まで出来る作業となり、多くの来場者に喜ばれていました

成果と課題

9時から開始し13時には用意した椅子50組が売り切れとなり、大好評となりました。参加者はあちこちで金づちの音を出しながら楽しんで取り組んでいました。昨年から材料代として300円をいただきましたが、大きな混乱もなく、例年のあまりにも混みすぎるといのが解消され、運営側としては大変良かったところです。



初作品！

事業情報

主催団体	<input type="checkbox"/> 建築士会	<input type="checkbox"/> 他団体 ( )	助成	無
活動収支	収入 44,004円 (本会計+参加費:人/300)	支出 44,004円	協賛	0 社
来場者	運営側	建築士会 他団体 計	参加者	会員 建築士 一般 子ども 計 合計
		12 12		35 40 75 87
連携・協力組織	由利本荘市			

建築士（会）の周知

事業名称：旧料亭 金勇 ボランティア清掃活動



当日の参加者の集合写真。

きつかけ  
能代市にある国登録有形文化財「旧料亭 金勇」の維持管理に貢献し、能代山本建築士会の周知活動として取り組みでございます。

我らで守ろう能代の有形文化財！

開催状況

今回は7名で清掃活動を行いました。参加者全員でオリジナルジャンパー着用でバッチリ建築士会の周知ができたと思います。また、2階のトイレの屋根上の清掃は今までに行った事がなく、今回初めて建築士会の皆さんから清掃をしてもらいましたと喜んで頂きました。



2階トイレの屋根の上に溜まったホコリをブロアーで飛ばしている様子。

成果と課題

歴史的な建造物でもあり、ここ何年かでは囲碁の本因坊戦の会場となったり落語の会場に使用されたりと能代に無くてはならない建築物であると思います。このような建造物を維持保存すべく、今後も定期的にボランティア活動を継続し、更に建築士会の周知も高めていきたいと考えております。



雑巾で木部のふき掃除と落ちてきたゴミを吸い取っている様子。

事業情報

主催団体	<input checked="" type="checkbox"/> 建築士会	<input type="checkbox"/> 他団体（ ）	助成	無							
活動収支	収入 無	支出 無	協賛	社							
来場者	運営側	建築士会	他団体	計	参加者	会員	建築士	一般	子ども	計	合計
		0	0	0		7	0	0	0	7	7
連携・協力組織											

事業名称：H30年度大仙市秋の稔りフェア 建築士と一緒に作ろう！

『100円shop品と廃材で作る！木製ラック☆』製作体験!!vol.2 他

建築士（会）の周知



◆会場の一角に設置されたブース。子供達が奏でるトットの音、はしやぎ声が会場内を盛り上げました。

きつかけ  
 地元建築士と一緒に達成感を。そして喜びを分かち合おう！身近なもので簡単モノづくり★

以前はパネル展示等を主軸として参加していたが、来場者として参加し、体験型へと移行し、今年目といたす。このイベントを通じた建築士としての活動に貢献したいという思いを込めて、今年目といたす。

開催状況

継続活動となり今年で4年目となった物づくり体験では、身近に感じてもらいたいとの主旨から、容易に手に入る100円ショップで売っているスノコ(桐製)を使用したラックの製作を行いました。

当初棚板には合板を使用する予定でしたが、ここでは「建築」らしさをより押し出すため、現場で廃材となる70-リッパの切れ端を青年委員会のメンバーより各々持ち寄ってもらい活用することにしています。

その他、組立コースの組立体験、ビバの匂い袋の配布、余ったフローリング材で製作した木箱の配布を行いました。今は年1回の開催となっています。



◆真剣な眼差しの参加者を青年委員会のスタッフがしっかりとサポート。時には恋バナも!?交流が深まります。

成果と課題

地元の秋祭りに共催し集客効果の増大を期待している中で、リピーターも少しずつ増え成果が徐々に表れてきていると実感しています。今後は内容がマンチ化しないように、また、増々興味を持って頂けるようにメンバーで知恵を絞りながらこのイベントを通じて培ってきたものをブラッシュアップしていきたいと思っています。

課題としては、学校、部活動のせいもあり中高生の参加者が圧倒的に少ないことです。将来を考えつつあるこの年齢層をターゲットにPR活動を行えば、昨今の課題となっている次世代育成に有利であると考えます。初挑戦として、「未来の建築士」を育てる活動も併せて企んでいきたいと思っています。



◆「楽しかったあ!!」と言いながら、完成品を持ち満面の笑みで写真撮影に応じてくれました。

事業情報

主催団体	■ (一社)秋田県建築士会 仙北支部	□ 他団体 ( )	助成	無
活動収支	収入 30,000円	支出	協賛	0 社
来場者	運営側	建築士会 他団体 計	参加者	会員 建築士 一般 子ども 計 合計
		15 0 15		0 0 53 36 89 104
連携・協力組織	大仙市 (大仙市秋の稔りフェア主催者)			



教育・人づくり

事業名称：つくってあそぼう



「はじまりの会」です。当会の他、建設技能協同組合、造形教育研究会等のコーナーがあります。

なんでもチャレンジ！手を動かして作ってみよう

きっか  
子どもたちが放課後や休日に、より豊かな体験が出来るように、造形活動を通じて、主とした遊びを提案するようにつくってあそぼう」への協力をお願いします。毎年、活動に賛同し、当会も参加することにより、より豊かな体験が出来るように、造形活動を通じて、主とした遊びを提案するようにつくってあそぼう」への協力をお願いします。毎年、活動



建築士会のコーナーです

開催状況

当会では折り紙建築と網代編みを体験してもらいました。折り紙建築では、1枚の紙とカッターだけで立体的な建築が出来るさまに、多くの子どもの歓声と達成感が伝わってきました。網代編みでは、あらかじめこちらで細い薄板を用意し編んでもらいました。色とりどりのテープやビーズなども用意し、子どもたちに自由に飾り付けしてもらいましたが、大人にはない発想に、こちらも楽しませてもらいました。



網代編みを応用して、カゴを作っています

成果と課題

毎年の恒例行事となり、横手市からも期待されている感があります。例年に比べ、参加者は少なかったです。開催時期を含め、主催者に告知方法等、要望を出しました。子どもたちからは達成感が感じられ、今後も協力していきたいと思えます。

事業情報

主催団体	<input type="checkbox"/> 建築士会	<input checked="" type="checkbox"/> 他団体 (横手市子ども会育成連合会)	助成	無							
活動収支	収入 30,000円 (当会予算)	支出 30,000円	協賛	0 社							
来場者	運営側	建築士会 8	他団体 22	計 30	参加者	会員	建築士	一般	子ども	計	合計
									10	20	30
連携・協力組織	横手市造形教育研究会、森の王国サルパ、横手市建設技能協同組合、横手ジュニアリーダーの会										

次世代育成

事業名称：受け継がれる秋田杉と技能（地域循環型）inかづの元気フェスタ



イベント当時に用意したモザイクタイル（左）とリフォームするフォトフレームとコースター（右）

建築業界の技能者、建築士の高齢化と若手従事者の減少が、近年の経験者不足、世代交代の遅延、人材確保・育成は、小さいが、この経験が重要なポイントになると考え、記憶に残る体験を、今年で二十年目となります。模擬上棟式や木工教室など、

自分のお気に入りのフォトフレームとコースターにリフォームしてみよう！



小学生以上になると、デザインから張り付け作業まで子供たちだけでもしっかりできています。

成果と課題

カラフルなタイルにひかれて、女の子の申し込みが多く、それぞれが好きなようにデザインと張り付け作業を楽しみ、持ち帰る子供たちも大変満足していました。また、持ち帰りの袋の中に、誰が関わって開催されたイベントかわかるように、建築士会周知ポスターをチラシとして入れて配りました。

今後の課題として、作ってチラシを配るだけではなく、未来の建築士として興味をもってもらえる何かをプラスするイベントを考えたいと思います。

開催状況

子供大工さんが演じる模擬上棟式のコーナー、木片を利用した積木や釘打ちを体験できる木とふれあい体験コーナーのほかに、昨年までの本棚などを親子で製作する木工教室を建築士としての関わりを持つために、カラフルなモザイクタイルを既製のフォトフレームと杉板のコースターに張り付けてリフォームするコーナーを新設しました。当日は、かづの元気フェスタというイベントが開催されており、毎年大勢の来場者に囲まれる模擬上棟式など、会場内でも注目されるコーナーとなっています。



親子での作業でも、しっかり子供たちがデザインをして張り付け作業を進めてもらいました。

事業情報

主催団体	■ 建築士会	■ 他団体（建設技能組合）	助成	無							
活動収支	収入	153千円	支出	153千円	協賛	21	社				
来場者	運営側	建築士会	他団体	計	参加者	会員	建築士	一般	子ども	計	合計
		10	10	20		0	0	42	83	125	145
連携・協力組織	かづの元気フェスタ実行委員会、鹿角市、鹿角市社会福祉協議会										

景観形成

事業名称：サンロード計画



スタディ模型作成

きつかけ  
平成25年の湯沢雄勝支部青年大会でのワーク  
ショップがきっかけとなり始まった事業で、今年  
で4年目となります。アーケードの模様替えを通  
じて、湯沢サンロード商店街の新たな姿を模索し  
ています。

継続は力なり 事業4年目

開催状況

活動日時：4/10, 6/26, 7/10, 7/24, 8/3, 9/4, 10/16 いずれも18:00~20:00

昨年度に引き続き、サンロードをどのような通りとするか会員同士で話し合い、「気持ちの良い通り」というテーマが設定されました。今年はテーマに具体的な物の形を与えるべくスケッチ、模型によるスタディを中心に行ないました。建築をするうえでの基本的な流れに沿ってすこしずつ提案に向けて進めました。



スタディ模型作成



スタディ模型作成

成果と課題

成果品をつくり商店街へプレゼンすることを目標に、時間を掛けて話し合う活動を続けています。課題としては場のモチベーションの低下です。問題としては活動日の多さ、成果への疑問、事業へのそもそもの疑問などが考えられますが、修整できるものは修整し、潜在し続ける問題は無理に修整せずに、いい塩梅で続ける工夫が必要となりそうです。

事業情報

主催団体	<input checked="" type="checkbox"/> 建築士会	<input type="checkbox"/> 他団体 ( )	助成	無							
活動収支	収入	支出	協賛			社					
来場者	運営側	建築士会	他団体	計	参加者	会員	建築士	一般	子ども	計	合計
		7		7						0	7
連携・協力組織											